

寮便り 第3号

2024年 6月30日発行

【近況報告】

色鮮やかな紫陽花の見頃も過ぎ、梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。保護者の皆様におかれましては、平素から寮運営にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

高校総体・総文祭と中体連が終わり、各自、自分の目標を立てて挑んだ期末考査も終了しました。考査日の1週間前からは、一部の部活を除き練習も休みでしたので、この期間を有効に使えた人は良い結果に結びついたのではないのでしょうか。

【寮の日常】

本校の寮は「教育寮」です。自学自習を念頭に置き、一人一人がそれを心がけ、中学生は3コマ、高校生は4コマの自習を実践しています。また、本校の卒業生で現役の大学生が家庭教師として、一ヶ月に8回、勉強を教えに来てくれています。

毎週火曜日の夜は食堂での「男女合同学習会」もあり、本校の卒業生でもある先生方が中心となって寮生の学習指導を行っています。

その他、外部の家庭教師の先生から教わっている生徒もおり、様々な形で学習ができる恵まれた環境の中、日々、切磋琢磨しながら頑張っています。



教育寮というのは学習面だけではありません。自分たちの生活環境を自ら美しく保つため、寮内の美化にも努めています。朝は共有スペースの掃除、夜は自習室や寝室の掃除といった具合に、短時間で済むように細かく分けて掃除をしています。また、毎週日曜日には「日曜大掃除」として、各寮ともに全員で隅々まできれいになるよう掃除をしています。掃除の時間は、先輩後輩がお互いに会話をしながら、また、協力しながら、学校であった出来事や部活動の話など、時には笑い声も聞こえながらわきあいあいとした雰囲気の中、行っています。



【お花のある風景】

本校にはいたるところに花壇があり、いつもきれいな花を咲かせて私たちを和ませてくれています。

長年、男子寮の藤森寮監が中心となって、寮生及び美化緑化委員の生徒で、年に2回、花の植え替えを行っています。この「花の苗」は、熊本農業高校の生徒さんが種から一生懸命に育て、商品として販売されているものを購入し、本校の花壇に植えています。熊本農業高校の生徒さんの思いと、本校の皆さんの思いが詰まった花なので、見ている私たちも幸せな気持ちになるのでしょうか。皆さんも足を止めて眺めてみてはいかがでしょうか。

